

「2020年オリンピック・パラリンピック 東京開催決定に対するコメント」

このたび、アルゼンチンのブエノスアイレスで開催された国際オリンピック委員会（IOC）総会において、2020年オリンピックの開催都市が東京に正式決定されたことを、東京招致実現に向けて御尽力された東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会、日本オリンピック委員会（JOC）の関係者の皆様とともに、心から喜びを分かち合いたいと存じます。

1964（昭和39）年のオリンピックの東京開催は戦後復興の証として、日本国民に勇気と希望を与え大きな繁栄の礎となりました。

2011年東日本大震災が発生し、多くの方々が今もって深い悲しみを抱く中、2020年にスポーツ最大の祭典であるオリンピックが東京で開催されることが決まりましたことは、アスリートのみならず、被災者や復興活動に日々従事されておられる方々の大きな目標となり、希望と活力を与えてくれるでしょう。そして、世界各国のトップアスリートが競うスポーツ特有の感動シーンが、日本国民に大きな喜びと絆を享受してくれると確信しております。

ゴルフ競技は、2016年リオ・デ・ジャネイロオリンピックで約1世紀ぶりに実施競技に復活しましたが、日本ゴルフ界では現在、一致団結してリオ大会での活躍に向け日本代表選手に対してJOCと共に競技者強化事業に取り組んでおります。

2020年東京オリンピックでは、霞ヶ関カントリー倶楽部でゴルフ競技が開催されますが、是非自国開催の地の利を生かして日本のトップアスリートが、メダル獲得を目標に掲げ大きな夢の実現に向け活躍し、世界に発信して頂きたいと思っております。

日本国民の皆様、ゴルフファンの皆様の御期待に沿えるよう、日本ゴルフ界をあげて2020年東京オリンピックの成功に向け努力を続けてまいりますので、お力添えの程をよろしくお願い申し上げます。

オリンピック・ゴルフ競技対策本部

本部長 竹田恆正

（公益財団法人 日本ゴルフ協会 副会長）